

Rotary



八尾ロータリークラブ会報

2017
vol.56
No.43

5/31

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



人類に
奉仕する
ロータリー



八尾RCバナーの主旨
「我々のクラブは、老いも若きも
相手を敬愛し、和気あいあい、
楽しいクラブライフを送っている
ことが誇りであります」

国際ロータリー テーマ

**人類に奉仕する
ロータリー**

国際ロータリー 会長 ジョン・ジャーム

八尾ロータリークラブ テーマ

**奉仕への情熱と創意を
積み重ね、品格を高めよう**

会長 山本 昌市

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**The Ideal of Service
ロータリーの根幹精神**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 松本 進也

第2725回 例会 プログラム

▼開会「点鐘」

▼ロータリーソング

「それでこそロータリー」

▼ゲストの紹介

米山奨学生 陳 韋宏様

▼出席報告

▼その他の報告

▼会務報告

「会長の時間」「幹事の時間」

▼SAA報告 ニコニコ箱

▼卓話 「文楽と私」

豊竹呂太夫様

▼閉会「点鐘」

▼卓話予告

6/7 「活動報告」

ロータリー財団委員会

松村康司委員長

米山委員会 松井良介委員長

SAA 水野雅由委員長

会計 柏木武生宜会計

クラブ戦略計画委員会

居相英機委員長

6/14 「活動報告」

職業奉仕委員会

長竹 浩 委員長

社会奉仕委員会

宮川 清 委員長

国際奉仕委員会

稲田 賢二 委員長

青少年奉仕委員会

吉田 法功 委員長

6/21 「活動報告」

クラブ管理運営委員会

田中 康正 副会長

会員増強委員会

山田 博義 委員長

親睦活動委員会

村本 順三 委員長

出席委員会 野村俊隆委員長

プログラム委員会

児林 秀一 委員長

クラブ研修委員会

宇野 泰正 委員長

クラブ広報委員会

小谷 逸朗 委員長

6/28 「活動報告」

山本 昌市 会長

山陰 恭志 幹事

中西 広美 副幹事

会長の時間

スポーツと青少年

先日、日本高校野球連盟理事に、女性初で引越し業大手の「アートコーポレーション」の社長である寺田千代乃さ

んが就任されました。高校野球でも、今春の選抜大会から甲子園練習に女子マネージャーが加わるようになりました。

「何かをやりたいと思っている人には、門戸を開ける。聖域と言うのではないと思う。人間形成と言うのは、塾ではできません」と地域の子供達を育成されています。男性が多い環境こそ、女性の発想が生きると話されております。そしてスポーツ好きな彼女が、高校野球に新風を吹き込む事でしょう。

さて、ロータリーの青少年奉仕事業として、よくスポーツが使われます。

スポーツとは「デイス・ボルト」から出た言葉です。直訳すれば、停泊出来ない状態、秩序を保てない状態であり、はめをはずした状態、ということになります。スポーツの元、オリンピックは、古代ギリシャの起源であり、ギリシャ人はスポーツを重んじました。

争いを様式化し、競技を賛美される一方で、ポリスでは民主主義が出て来て、言論を通じる競技となり、肉体を使う競技と言語を使う競技が、ポリスの舞台を飾る事になりました。

体育は、ただの肉体の鍛錬のみならず、精神の鍛錬でもあり、また自立心や耐える心の獲得の手段、ともみなされたのでしょ。

今日、オリンピック級のスポーツには、ほとんど職業的ともいう、高度な専門性を求められます。その結果、高度なスポーツは素人から離れて、一部の者の高度な技能職的な物へと変化しています。

相手や仲間がいるスポーツと言う世界は、人を思いやる心、物を大切にす気持ち、物に真摯に取り組む姿勢、自

由な自己表現、仲間との付き合い方を学び、素晴らしい人間力を身に就ける機会が、たくさんあります。

子供達にとってスポーツという「非日常の世界」だからこそ、失敗をしても工夫していくことで、壁を乗り越える力を、身に着ける事ができます。そこから普段の生活の中でもプロセスを踏んで、考えて行動できる人になれる可能性があります。経験を学ぶことこそが、自分の意思で決断できるプロセスです。

子供達が心から楽しいと感じ、笑顔で魅力あふれる大人に成長する為に、未来を想像しながら接して行くことで、結果を重んじる思考を持った人達が、その過程を大事にしていく事だと思います。

その核心は、日本の教育システムが、答えは一つと考える、正解を言い当てる達人を、輩出し続けている事にあります。受験では、正解が一つの問題を解くように求め、受験生も一つの正解を出すために努力をしています。それが思考や発想の仕方を奪っていると思います。競争力の根源は、均一で高品質の自動車や電化製品を、低コストで大量生産する、高度経済成長の時代でした。

しかし時代は大きく変わり、答えが簡単に見つからない世の中になりました。複雑化する課題に向き合うには、文化的な背景が異なる人とも協力し、痛みを伴う内容でも、強いリーダーシップで決断出来る人材が求められています。

会議をしていて最も無駄と思うのは、周りの意見がみんな同じだった時です。自分が気づかない視点や、反論に耳を傾けることが、結論を導くために欠かせないのではないのでしょうか。一般的な日

本の会社組織では、トップが考えている事を、たった一つの正解だと考え、トップの意向をくみ取る事で、「和」を乱したくないから意見も控えてしまいます。

日本が、高い付加価値を生み出す知的創造の拠点として生まれ変わるには、コンピューターに使われるのではなく、指示を出して動かす人材を多く輩出すべきだと思います。

「答えは一つ」と言う教育を辞めれば、アップルのステイブ・ジョブズ氏やフェイスブックのマーク・ザッカーバーグ氏のような、世界的な起業家が生まれる事でしょう。

ロータリアンはこの事を踏まえて、今後の青少年奉仕活動を考えていかなければならないと思います。

幹事報告

▼20日、東大阪RCの60周年記念式典に、会長と幹事で出席しました。

▼21日にローターアクトの地区年次大会が開催され、田中・西会員が参加されました。

▼23日、安中小学校で手話落語を実施しました。

▼26日、IM第4組の新旧合同会長・幹事会が開催されます。新旧の会長・幹事で出席します。

▼27日、地区青少年正副委員長会議のワークショップが開催されます。吉田・野村・川田会員が出席されます。

▼次週は移動例会を開催します。お間違いないよう、お願いいたします。

▼次週よりクールビズを実施いたします。ノーネクタイで上着・バッジを着用ください。

その他の報告

▼クラブ広報委員会・

小谷 逸朗 委員長

My Rotary への登録率は全国で約20%ですが、八尾は約15%にとどまっています。地区からは50%の目標をいただいております。登録方法の資料を本日、改めてお配りしておりますので、今年度中のご登録をお願いいたします。

▼SAA・水野 雅由 委員長

次週は移動例会を開催します。お昼の通常例会はなしで、5時に乗船予定です。8時ごろ解散予定です。

▼社会奉仕委員会・

宮川 清 委員長

昨日、手話落語を安中小学校で開催しました。3年生と保護者のほか、当クラブからも10名が参加しました。子どもたちも、手話を楽しく覚えていました。

卓 話

「職業奉仕について」

▼国際ロータリー

第2630地区・

服部 芳樹 パストガバナー



職業奉仕をめぐるのは当地区でもここ1、2年でがらりと変わってきており、地区大会で決議をとるなどしています。

さて、職業奉仕の理念と実践について「夜間のタクシーの話」を私も昔、よく先輩からおしえられたものです。報酬をもらっているからこれは職業奉仕、こっ

ちは無償だから社会奉仕、などとおそわれました。

ところが近年、職業奉仕については「職業上の手腕を使って」ということになったため、報酬の有無では区別できなくなってきました。

奉仕の「理念」と「実践」は違います。またCLPにおける5大奉仕の変遷なども、明確にしていく必要があります。

「職業奉仕」には「理念」と「活動」という、2つの意味が混在していると考えられます。これらをきちんと区別して考えないと、職業奉仕を理解できないのではないのでしょうか。

職業奉仕にはまず理念があり、そして実践活動があります。そこには個人の活動と、集団の活動があるわけです。

日本は狭義の職業奉仕で、いわばガラパゴス的に発達してきたと言えます。一方で世界では、アメリカ的な広義の考え方もあります。

決議23-34には「集団奉仕は個人奉仕の訓練のためにある」と書かれています。

クラブで行う職業奉仕については、どんなことが考えられるか。まずは研修があります。そして学んできたことを、伝達することも重要です。

次に集団奉仕活動ですが、会員の職業上の手腕を活用する、普及啓発、ロータリーの広報増強に資するものなどがあります。たとえば「四つのテスト」の普及運動や、出前授業などもあるでしょう。こうしたものが、クラブで行う職業奉仕活動です。

「職業奉仕」に「活動」をつけると、理解しやすいのではないのでしょうか。

さて、先ほどのタクシードライバーの職

業奉仕とは何か。それは「安心安全な運転技能」のはずです。

職業奉仕の理念は不易、実践は流行です。

2000年を過ぎるころからは、5大奉仕を理念としてとらえるようになってきています。一つの奉仕活動の中には、5大奉仕のいろんな要素が入っています。職業奉仕の土台の上に、他の奉仕活動があると理解すべきではないでしょうか。

職業奉仕は言わば、木の根っこにあたります。

そして理念とは、社会のリーダーとしての心構えです。

次に職業奉仕の実践について。1905年にロータリークラブが誕生し、翌年には社会奉仕の概念が生まれました。1911年には初めて、職業奉仕の理念が語られています。

この職業奉仕の考え方は、ロータリー独自のものです。

奉仕の理想と奉仕の理念があります。

職業奉仕を一言で言うならば「He profits most who serves best.」ということになるでしょう。この上に、超我の奉仕が成り立っています。

ロータリーは一つの人生哲学である、とされています。

奉仕とは、愛の世界の行動であります。

次に「天与の使命」について。「最もよく超我の奉仕をする者、最も多く報いられる」と言えますが、これを学ぶ道場が、世界中の例会です。これに出席できるのが、ロータリアンの特典と言えます。世界中の例会に出席できるような会は、他にはないでしょう。

「入りて学び出でて奉仕せよ」という言

今後の予定

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
			春のRYLA			
8	9	10	11	12	13	14
		理事会				
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
		手話 落語				
29	30	31				
			青少年奉仕月間			

5月

月	火	水	木	金	土	日
6			1	2	3	4
		ロータリー 親睦活動月間				
5	6	7	8	9	10	11
		新旧合同 理事会			国際大会 (アトランタ)～14(水)	
12	13	14	15	16	17	18
		新旧合同 クラブ協議会				
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
		本年度 最終例会				

葉があります。

奉仕の理念、実践は、たとえ資本主義が変わっていても、決して色褪せることはないでしょう。

奉仕という愛の手は、未来の社会にもますます求められる見えざる手ではないでしょうか。

総まとめとして、「奉仕の理想を理念として実践すること」が大切です。「最もよく超我の奉仕をする者が、最も多く報われる」のです。

ニコニコ箱

▼山本会長 「朋あり遠方より来る、また楽しからずや」岐阜RC、第2630地区パストガバナー服部芳樹様、本日卓話よろしくお願ひ申し上げます！

▼田中副会長 服部パストガバナー

■ 出席報告

月日	会員数	出席	(内出席規定適用免除者)	出席率	メイクアップ	確定出席率
5/10	58	41	5	80.39%	0	80.39%
5/17	58	41	7	77.36%		
5/24	58	44	8	81.48%		

ようこそお越し頂きました。本日卓話宜しくお願ひします。先日の手話落語、大変、楽しく児童も貴重な体験をし、大成功でした。宮川委員長、お疲れ様でした。

▼山陰幹事 服部パストガバナー、八尾の地へようこそお越し下さいました。

▼佐野会員 いつも美味しいコーヒーを有難うございます。

▼松本会員 服部パストガバナーよくおこし下さいました。

▼寺坂会員 本日の勉強会、来客の為参加出来ず申し訳ありません。

▼村本会員 山本隆一さん、車ピカピカです。ありがとうございました。

▼中川(廣)・吉田会員 良い事がありました。

▼菅野会員 服部様、本日卓話よろ

しくお願ひします。

▼今西会員 例会欠席お詫び。

▼濱岡会員 服部パストガバナー卓話楽しみにしております。

▼奥谷会員 長らく欠席お詫び申し上げます。

▼長竹会員 服部様、江口様有難うございます。

▼宮川会員 山本会長、田中副会長、坂本・山本(勝)・柏木・吉本・山田・野村・富田会員、昨日の手話落語参加有難うございます。

▼西村会員 良い事が有ります様に！例会欠席お詫び。

▼小谷会員 ニコニコよろしくお願ひします。

▼幡田会員 川田・稲田・松村・水野・中西(広)・長竹・小谷・吉田・吉本・福田会員ありがとうございました。